

（二浦）五兵衛 みづらぎ ドイツ文學一語學者。明治十年（二月十八日）東京生まれ、昭和十四年十一月二十一日没（六七一—九元）。號白水、白水郎。

明治二十六年東京帝國大學文科大學獨文科卒。山口高等學校、第七

第五・第一高等學校各教授歴任。

譯著書の『由詩餘韻』（白水名、譯、明治二十五年八月五日宮城・尙

文館）、『メイビウス著ロニーチエの人格及哲學』（二浦白水名、抄譯、

大正二年九月五日學醒社書店）、『ツルゲニエフ』獨和對譯『散文詩』（二浦

白水名、大正二年十一月二十日南山堂書店）、Theod. Storm 作『湖畔』

（二浦白水名、譯、大正二年十一月十八日獨逸語發行所「獨逸叢書」）、

ノグリム NOVALIS 作『HENRICH VON OTERDINGEN（青い花）』校訂、大正七年

七月十八日郁文堂書店）、『高等獨逸語講座』全二卷（第一卷・昭和

六年十月二十日、第二卷・十一月二十日、第三卷・七年一月十五日大

學書林）、THEODOR STORM 作『湖畔』譯註、昭和八年九月二十日郁文

堂書店「獨逸語譯註文庫」）、『ゾリム童話』譯註、昭和八年九月

二十日郁文堂書店「獨逸語譯註文庫」）、獨和對譯『エソップ物語』（昭

和十七年八月五日郁文堂書店）等。

